

りんご「ふじ」の 有袋栽培に取り組もう！

有袋ふじは、貯蔵性に優れ、棚持ちが良く、県産りんごの周年供給に向け、なくてはならないものです。

有袋栽培のメリットを生かし、経営に取り入れよう!!

1 商品化率が向上

・着色の向上

全体的な着色の向上はもちろん、内枝の果実でも着色しやすくなります。

・つる割れ果の発生軽減

つる割れの発生が多い園地では、有袋にすることで、つる割れの発生が軽減されます。

2 一斉収穫が可能

袋をはいだ時点から着色が始まり、揃いが良いので一斉収穫が可能です。

3 収穫作業の労力軽減

有袋栽培を取り入れることで、収穫時期が5日程度早まり、無袋栽培の収穫労力が軽減します。

青森県「攻めの農林水産業」推進本部果樹部会
(青森県農林水産部りんご果樹課 TEL:017-734-9492)